



● 第6回 まろまろ バス遠足

恒例のバス遠足が10月15日(土)に行われました。

今回は、三沢市の県立三沢航空科学館でミス・ビードル号や特別展示中の零戦を見学したのち、七戸町の東八甲田家族旅行村に移動してバーベキューでお腹を満たし、帰路は紅葉が始まったばかりの田代平を巡るという豪華なスケジュール。

当日は雨の天気予報でしたが、時折、陽が射す穏やかな天気になりました。

バーベキュー会場では、すっかり腹ぺこになったメンバーの胃袋が、お肉とアルコールであつという間に満杯になり、健康のありがたみを語り合う話で盛り上がりました。

また、匂いにつられた珍客(ネコくん)が乱入し、会場のマスコットとして愛嬌を振る舞う一幕も。

帰りはバスの心地よい揺れにアルコールが全身を廻って、すっかり気持ち良くなってしまい、終点に着いても動かなくなった方(動けなくなった?)が出ました。

(文:まろまろ小友克彦さん=かわら版担当)



珍客!

写真は2ページにもあります →

● 寸劇で語る想い 「傾聴」が心をつなぐ —第11回市民公開講座 骨髄移植を知ろう が開催されました—

11月12日(土)、青森市のアウガ5階AV多目的ホールで、骨髄バンク20周年記念・第11回市民公開講座が開催されました。

第1部「骨髄移植を知ろう」では、日赤職員にも出演頂き、呼び込みから献血にいらした方に声を掛けてドナー登録されるまでと、ドナー登録から骨髄移植までの寸劇で、ドナー登録と患者の想いを語り、前回よりバージョンアップした市民講座になりました。

第2部「いのちの声を聴く」は青森県立保健大学の織井優貴子教授の講演で、「傾聴」という言葉は、「こちらの聞きたいこと」を「聞く」のではなく、「相手の言いたいこと、伝えたいこと」を「受容的、共感的態度で聴く」ことであることを学びました。

「命のリレーコンサート」では、青森山田中学高等学校の吹奏楽研究会の生徒さんが一生懸命演奏する姿に、つい涙してしまいました。

最後は「まろまろテーマソング」の合唱で終わりました。

(文:まろまろ佐藤孝治さん=青森県骨髄バンク協会代表)



●情報・相談投稿コーナー まろまろのもろもろルーム

♪♪♪♪♪ リレーエッセイ ♪♪♪♪♪ **第2走者 坂本周子さん**(サポーター会員)

7年ぶりのプールに涙した小笠原さんの指名を受け、今回リレーエッセイを担当することになりました、看護師の坂本周子です。

私のことを知らないという方もたくさんいると思いますので、自己紹介を簡単に。

私は現在消化器内科病棟で働いています。消化器内科にいる看護師がなぜまろまろ？ともうかもしれませんが、私が卒業して初めて働いた部署が血液内科でした。6年間は8階西病棟、1年間は4階西病棟の無菌室で勤務したという御縁で現在まろまろのサポート会員をさせて頂いています。

実はエッセイというものを書くのは初めてなので、少々緊張していますが、今回は私が知っている頃の8階西病棟のお話をしようかなと思います。

私が働き始めて間もない頃、「来年から県病でも移植始めるぞ〜！」と遠くから聞こえた久保先生の声。その時から移植に携わるスタッフ全員での準備が始まりました。

移植を始めた当時は8階に準無菌室がなかったので、一般の個室を手作りで準無菌室風にして、移植の前処置を行っていました。今から考えると本当に不便な環境の中で移植治療を受けられていたなあと思います。しかし、そんな環境の中でも移植治療を乗り越えられた方々にまろまろの会で会えるのは、本当にうれしく胸がいっぱいになります。

私たち医療者は、今まで治療を受けられてきた患者さんや家族の方からたくさんのお話を教えて頂き、次に治療を受けられる患者さんに繋がっていると感ずることが多くあります。

「縁が円になっていく。」最近患者さんから教えてもらってとても素敵だなと思った言葉を紹介し、エッセイを終わりたいと思います。



次は、「手作り準無菌室」のことを良く知っている **葛原毅爾さん** にバトンタッチ

骨髄バンク情報 (H23年11月末現在)



	全国	青森県
患者登録者数	1,546人	8人
ドナー登録者数	398,745人	3,728人
対象人口千人あたり	6.63人	5.83人 (28位)

—資料：(財)骨髄移植推進財団—

祝! 6年前、最下位だった対象人口千人あたり登録者数が、いよいよ20位台に突入です!

お願い

引っ越しや職場の異動・退職などで、会報のお届け先が変更となる場合は、事務局連絡先(県病血液内科外来)または、fwhy2780@nifty.com までお知らせください。

お茶会に参加しませんか

毎月**第4土曜日**に談話会を開いています。会員でない方も大歓迎です。

◇開催日 毎月第4土曜日 14:00~16:00

◇場所 県立中央病院 8階病棟食堂

● 募金のお願い

ロビーチェア寄贈計画の第2弾がスタートしました。

まろまろの定例談話会や行事の際に、募金を受け付けします。

引き続き、趣旨に御賛同の方の御協力をお願いします。

● まろまろ新年会のお知らせ

いよいよ**新年会2012**がやってきます。

駐車場あります。
ノンアルコールのビール・カクテルも
あります。車でのご来場 OK です。

◇とき

平成24年1月28日(土) 午後6時から

◇ところ

青森国際ホテル 1階カフェ・クック
青森市新町1-6-18 TEL 017-722-4321

◇会費

3,500円



◇お申し込み

同封のハガキでお知らせください。
準備の都合上、1月16日までに投函してください。

お問い合わせは、090-3019-1540(レク担当:成田)、
または090-9634-6703山本まで。



ココ

◇編集後記◇ **ーちまたは忘年会シーズンー**

病を得てからは、1日1日がとても大切に思えるけれど、1年の経つのがいやに早く感じられる年頃の私。
1年の間には、良いことも、そうでないこともあって、1年の労苦をいたわって年忘れといきたいところ。
しかし、今年2011年は、忘れてはならないし、忘れることのできない年となりました。
まだ先が見えない被災地の早期の復興を願いつつも、来年は震災からの創生の年となるようにと、望年
(ぼうねん)する思いです。いま病氣と闘っている方にとって、望む年でありますようにと。

(やまもと)



まろまろ会報メール配信はこちらから

fwwhy2780@nifty.com に「メール配信希望」とメールしてください。(携帯電話は不可)
会報は県病HPからもダウンロードできます。

血液疾患と歩む患者・家族の会 まろまろ

<事務局連絡先> 青森県立中央病院 血液内科 外来
TEL 017-726-8141 FAX 017-726-8083
〒030-8553 青森県青森市東造道2-1-1



県病HP <http://www.aomori-kenbyo.jp/ketsueki>
ブログ <http://maromaroaomori.cocolog-nifty.com>
Twitter http://twitter.com/maromaro_aomori

